

履 歴 書

2010年〇月〇日

(ふりがな) つくばはなこ
氏 名： 筑波花子 性別： 女
生年月日： 19〇〇年〇〇月〇〇日生(〇〇歳)

現住所： 茨城県〇〇市〇〇 1-2

学歴(大学以上)：

19〇〇年4月 〇〇大学〇〇学部〇〇学科 入学
19〇〇年3月 同 上 卒業
19〇〇年4月 〇〇大学〇〇学部研究生 入学
19〇〇年3月 同 上 終了
19〇〇年4月 〇〇大学大学院〇〇研究科修士課程〇〇専攻 入学
19〇〇年3月 同 上 修了
19〇〇年4月 〇〇大学大学院〇〇研究科博士課程〇〇専攻 入学
19〇〇年3月 同 上 修了

学 位： 19〇〇年〇月 博士(〇〇)(〇〇大学)

職 歴：

19〇〇年〇月～19〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部非常勤講師
19〇〇年〇月～19〇〇年〇月 (財)〇〇研究所〇〇研究部〇〇室長
19〇〇年〇月～19〇〇年〇月 〇〇大学〇〇学部講師
19〇〇年〇月～現在 〇〇大学〇〇学部助教授

※本学在職の場合(例)

法人化前は「筑波大学助教授〇〇学系」、法人化後(2004年4月から)は「国立大学法人筑波大学大学院〇〇研究科助教授」、2007年4月からは職名が変更したため「助教授」は「准教授」、2011年10月からは「国立大学法人筑波大学〇〇系准教授」とすること。

学会活動等：

19〇〇年〇月～ 現在 〇〇学会会員
19〇〇年〇月～19〇〇年〇月 〇〇学会評議員
19〇〇年〇月 〇〇学会〇〇賞受賞

上記のとおり相違ありません。

〇 〇 〇 〇

(自筆署名)

履歴書の記入要領

1 署名を除いて、ワープロ等で作成すること。（A4用紙を用いて、上下左右とも2cm程度の余白をとること。手書きの場合については、黒インク又は黒ボールペンを使用し、楷書体で記入すること。）

なお、外国籍の教員等で日本語による記入が困難な場合は、英語で記入すること。

2 年号は西暦で記入すること。

3 研究業績等において通称名等を使用している場合の氏名については、戸籍名のほか、通称名等を併記してもよい。（例：筑波（水戸）花子又は水戸（（略）筑波）花子 等）

4 学歴関係

① 大学以上（高等専門学校^{（注）}の学歴を有する者は高等専門学校以上）を記入すること。

② 中途退学した場合は、「退学」と記入すること。

博士課程を単位取得の上退学した場合は、「単位取得退学」と記入すること。

③ 外国の大学等の場合は英語で記入すること。

④ 研究生等の経歴がある場合は、この欄に記入すること。

⑤ 教員免許等の免許・資格を有する場合は、この欄の一番下に記入すること。

5 学位関係

① 学位名の次に当該学位を授与した大学名を（ ）内に附記すること。

② 博士の学位を有する場合は、修士の学位等の記入は省略することができる。

③ 外国の大学等の学位は、Ph.D. in ○○, University of ○○のように種類・分野・授与機関を英語で明示すること。

6 職歴関係

① 原則として、常勤の職歴のみとし、職名等を正確に記入すること。ただし、学歴と職歴を通じて空白となる期間があり、その間に非常勤等の職歴がある場合にはこれを記入すること。

② 外国の機関等における職歴の場合は英語で記入すること。

7 学会活動等関係

本人の専攻、研究分野等に関連した学会活動、社会活動、受賞歴等の事項について、主なものを5件以内を記載すること。